

高橋藏相は反對



一、産業恢復は幾分上昇したが全部的に人心の安定を得てゐない

一、此の際増税斷行せば人心に萎縮を來す

一、兩三年の景氣伸長を見て確實な租稅體系を樹立し増稅す

新くて財源は幾分の自然増收の外公債に依る外なく赤字公債増發十億を下り得ぬこそ明瞭なつた

高増稅制は語る

明年は郵便料値上げが考慮されるのみで之を逋信省でどう考へてゐるか知らぬが豫ての懸案で時期も充分理由が立つ、唯値上げは一般の負擔を考へると難かしい

有吉公使から南京政府に抗議

[illegible]

第二回委
員會

べく三十日訓令を發した
、現在日支關係は停戰協定成立以來極めて友好關係にあり殊に支那政府に於て日國を標榜するものに拘らず表面に於て正統的態度を表するを懸念せらるゝことは日本政府の遺憾とするところ

曾根實業部總長の挨拶に次いで訓令を閣下副參謀長以下

第三面公判

橋氏各方面の改造を力説

（東京廿日發通電）五・一五
事件民間開告書の第二回公判は三十日午前九時より

「開廷」

午後四時より

内政治組織の改造に就いて見解を誤かに被告は「日本救国法會」を以て北一輝の個人私法會社を議込んだことなどは改訂は駄目ださ

第十回論功行賞

九十六勇士に金鵄勳章
（東京卅日發國通） 滿洲事變で戦死した者の第十回論功行賞は陸軍省から發した者の昨年滿洲各地で戦死した九十八勇士の分で、其中九十六名は金鵄勳章を授與され特に武功ある歩兵四十聯隊第七中隊浦上歩兵伍長は功六級に叙せられる事となつた

正しき認識を以て

誤解を一掃せよ

現在日本書局

艦をやらぬのに日本のみがやつた」と云つて居るが、それは全然事實に相違して居る。艦及大巡洋艦であつた、吾人米國の

五割に引下げ方要求

印度慎重考慮を約す
シムラ會商愈よ本格的討議に

廣田外相藏相と懇談

せるものは「たれ」さ痛罵し「我も愛なる伊達を自覺させれば議會政治の淨化は期して待つべし」と述べ、次いで經濟組織の改組を請ふに就いて入り「我々の關心點は現在の市場經濟組織はすべて壓

【東京市報發通】廣出外相は三十日午後九時半蔵相官邸に高橋鐵橋を訪問就任以來參照院退任の別對關係、對支那條約關係打開を圖つた、即ち對支關係は將に善化するを定めて一進展を觀る決定であり

派遣し親善を圖らんとし商務大臣が蔵相に於いて外務省の平和と工作を諒解しこれに要する外務豫算を容認したといふ述べたことが高橋鐵橋の平和と工作に實意をもち前十一時許去した

海軍側
法務官
東京に引
【横濱毎日披露】五事件昨日本報

天津駐屯第二交代部

の交渉により一箇月延長し、右期間内に調へる場合は更に延長するを得、その瞭解が成立したので、右瞭解調印にすゝる事に決して、次で我代表より、總調印に對する七割の關稅は高きに失する以上之を五割に引下げられ度しとの提案を爲し、それに就て日本代表は輸出統制の用意有事を表したるに、之に對し英代表は即

【天津一日新聞通】駐屯軍第一二交代の天津部隊は一日午前一時電報局で揚子艦を塘沽に於て上海關、蕪湖方面の凱旋船と合體し三日前午後一時の御用船で塘沽を出航、一時間の間、出深く北支の地を後に引

迎へ向け凱旋の途に就くととなつた

松田退一大使

退職發令

【東京二十日發國通】前條約締結を以て松田通一大使は後

進に途を譲るため、さきより三十日退任となつたが、岡氏は現任に留められてある

ポーランド公使後任は

二日天津發歸國

製品に決して次々代表より
 絶製品に對する七分五分の關
 稅は高きに失するを以て之を
 五割に引下ぐられ度とさすの揚
 案を輸出し、それに就て日本國
 議會は輸出統制の用意を事を表
 示した、之に對し印度關は即
 二時代の天津部隊は「駐屯軍第
 十一時東洋軍停駐華軍塘沽に於
 て山海關、灤州方面の凱旋部
 隊令合體」三二年零時發令の
 御用船で塘沽を出帆、一時間の
 思ひ出深し北支の地を後に出
 發、向け凱旋の途に就くも
 又つた

松田道一大使
 退職發令
 (東京三千日務國通、前條約
 局長たりし松田道一大使は後

ポーランド
 公使後任は
 伊藤氏に

海軍卿
 スワレツ
 氏は日本の
 公使了した後には日本の立場
 を何等拘束しないのみならず
 進に途を譲るなり
 さになり三十日、
 か、岡氏は現
 在である

海軍卿
スワ 氏は

該條約を締結せられたるに依つて對日關係を好轉させることが出来るものと信じられ始めてゐた、然し乍ら其の後の發展情勢は殆ど一さして日本の期待上落つたものとはなかつた。英人ターナー、ヒンダ、ブラ

海軍計は何處兩國を意味するものと云ふ二つの點に條約上の側面を附けることに過ぎぬといひても過へない。吾人は決して述べへるべきでないが、米國の建艦條約違反に云ふのではないが、現有兵力で對陸上別に不安を感ぜぬと云ふ米國は既に

郵便
東京一日より日本郵船株式會社伊藤事務局長決定

十九日

新京都郵便局では増しつゝある小包の顧客の狭き間に與ふる不便をさきに窮餘の一策として裏にバフワク式（股代引小包）並

中の**児王博士**

（大連三十日兒電）昨日、
 谷川司法士任は兒博士に對
 し中國夫人の逮捕されたこ
 とを傳へると共に内地に於け
 る中國の供送及び夫人の遺書
 の内容を知らせし今尙疑念に包
 れて居るを知ら現狀の模様は

午前八時四十分發哈市へ五
 日午後三時十五分發京
 全國前報載は五十四七名
 三日午後六時十五分發蒙
 滿蒙兩旗日分宿七日午前八
 時四十分發哈市予定
 京都武藏野行學士三十七名
 二日午前六時發四日午前八
 時四十分發哈市予定

學忠

便衣五百を
昌黎に派遣
〔天津卅日發調函〕于學忠は
柳村第一〇八師より改編、非
戰區に派遣した特殊保安隊一
千餘名が灤縣で通過阻止され
た爲別に塘沽より五百九十名

邦人請負人

新橋上水工事受付の工事
 朝ノ國係上昭和八年十月十五
 日迄
 昭和八年九月二十七日
 新橋地方事務所長
 荒木 章

人事往來

三十日午後七時五十分歸京

團 體

●熊本縣農學生八十二名代表
松尾氏三日前六時零五分復
四時三十分發學天
●雲經縣松山商業學生七十八
名代表二軒氏二日前六時
零五分發學天

舊

增築

ついに竣工
の配達が早くなる
渡を待つてゐるが、鎌倉増築中の
の割合がいよいよ来る十五日
頃竣工の確定で、其の時は、小包
の取扱を新築舎に移轉迅速な

まし致露披
津洲城も
首都建設は
一、元紙面
今更なる様
壽き
皆様の食卓
、日用品は
御満足を獲
、利便な
申分なかつ

すまし致露披築改

御知らせの當め御試食の方にて記念品を早します三日より八日まで(一週間)

一、蒲洲城は生れて二歳になりまして
一、京都建設は着な提まりなりまして
一、元祇園は水く話になりまして

今更々各様の御宴に

壽きやき専門の
皆様の食卓を造りました

一料理人は東京仕込みで
御満足は與へるが出来ます
一刺繍などは女のサビピスは
申分ないつもりであります
一御好みに隨じ料理は何んでも出
來ます

新井宿店
至曙町
寿きや
日本橋
通
日
新
日本橋
壽きや
新
日本橋

たつた金拾銭の交換料

舊電球と引換
満電營業所
各交換所
宣傳自動車

兒玉疊襖店
電話二二九〇

兒玉疊襖店
電話二二九〇番

營業科
サ力工
製
新案特
特約

營業科目

サ力工式齒機床
製造販賣
新案特許萬代
特約製製造

た

[illegible]

己巳辛亥亥が吉
 二黒人の、新規の事業は手
 控へて、就て一、二農業を守れ
 丙丁丁亥癸が吉
 三碧の人、手廻を整へ活動
 の準備を怠らずは適當の日
 乙巳庚戌亥が吉
 四緑の人、時運已到來せ
 ず萬事の成るべき日申論注意
 乙巳辰巳が吉
 五黃の人、手廻を引締めて
 狂奔するをぐぐりて病厄仕憂
 甲巳卯乙酉が吉
 六白の人、運氣良好にして
 盜賊或る運に任す可らず
 未己申丙午が吉
 七赤の人、利親自一家に
 じぶべ、精勵するによらし
 丙巳丁未が吉
 八白の人、實利に集れば首尾
 を全ふべき實利なるに吉
 甲巳庚戌癸が吉
 九紫の人、旺盛なる氣運を
 迎る萬端にて大吉なる
 乙己亥寅の吉

大阪商船出帆	
門司、神戸（大阪）行 三等船客定額	(年報十時差退出)
又たの丸	十月二日
香港丸	十月三日
うすりい丸	十月五日
はいかる丸	十月七日
あはる丸	十月八日
帝米利加丸	十月九日
うるら丸	十月十日
はるびん丸	十月十一日
切符發賣所 關西鐵道主要各駅及各地方出張所	
一區內所 大津・三軒・伊勢(主便の有) 四軒・新引・宇治・新引 五軒・明神二月月 六軒・往來(有)・面乘船 七軒・照照三月月 八軒・照照三月月 各處運賃會社支店	
大阪商船株式會社 大連支店	
電話四二三七番 總事務所電話〇八九番	

會席御料理 小鉢物

博多水たき 鍋料理

氣持のよい御座敷自慢の御料理

ホール食堂部

和洋食簡単に御食事が召上れます

三笠町三丁目新泉銀行前

食堂樂竹葉

電話三八〇一番

額
也
會
尚所用命依り
適宜寸格額板
巾調製致す。

行洋八品

3062 TEL 2593

飾装内室良成洋和
料材築建是道常世
通藝和克新

ホホの落ちちやうな美味
スツポン水炊
鰻蒲焼天ぷら
野遊のお辨當 材料吟味内容
會食にはノンビリとしたお座敷を御利
くださいませ
新京朝日通り日本橋角
食道楽
じいさ
電話三九三六番

陸軍 關防 御指定
四洮鐵路局
與安省鐵路
官衙
女中數名入用
通遼ホテル
電話一〇五番

獨幻を差す
 低價を願います
 御安心としてお求めな！
 今秋流行の粹を誇る！
 半ふりト帶揚類
 豊富に取揃へました！
 新京銀座店
 専門店
 力商
 電話三〇九二番
 店

齒科
口腔外科
院長 早川武夫
診療時間
本院 錦町二丁目
自午前八時至午後五時
分院 三條通
(當分休診 休診)
〔日曜祭日正午休診 日曜祭日休診〕

食料品と
雜貨は
市場内
日華洋行へ
配達は飛行式
電話 三八二五番



料理廻床
板ヤニベ
木銘板井天
材作雜板甲椽
板圖製一フヤニベ
飾装内室・材具建具家
(富 豐 品 庫 在)

吉川商會新支店
所 業 營
新 中 央 通 四 六
電 話 二 九 一 三 番
東 京 深 川 區 富 岡 町
本 社

皮膚、泌尿科
外科、竹病科

富土町一 電話二六〇六番

診療（自午前九時
至午後五時）

日曜祭日午前中

同仁醫院

唸を生じて大評判
 不況を外に大發展
 緩かば焼トどんぶり
 三笠町二丁目
 御壽し
 仕出し
 電話二九四二番
 青葉

宮崎縣新宮支店電話四二四三

特許 宮崎式

カチーペ

満鮮 唯一 金牌賞

組 崎 宮・洲 満・鮮 朝

御料理
梅 月
新京三笠町三丁目
電話二七八四番

一非是度試下
 地方特約店募集
 品質保證優良
 高級調味粉
 味の界
 全國食糧雜貨店
 本舖大通公司
 京都府京橋
 製造工場
 東京
 支店
 飲食店組合
 下宿屋組合
 御指定
 諸官衛購買部御用品

赤煉瓦製造販賣

新京入船町二丁目廿五番地（二條橋北詰西へ入）

三盛窯業公司

電話四八六九番

工場 鐵道北橋坂股子

營業科目
土木建築工事設計監製圖
測量監督
滿洲國政府指定請負人
新東京町二丁目九番地
和成公司
店主
吉村元七郎
電話四七九〇番

辯護士 黑田法律事務所
 日滿氏刑事訴訟、顧問及鑑定、貸家貸取管理並請
 書類作成、日滿評述譯及翻譯
 辯護士 通譯 黑田 桂 浩 實
 東京ビル二階 電話四九〇五

新發賣

改良白色煉瓦

一、硬質ナルヲ以テ建築物ノ永久保存ニ堪ヘ

一、地下室其他濕地建物ニ好適

一、嚴寒ト雖モ凍結ニヨル建物破損ノ慮ナシ

一、機械製ナルヲ以テ寸法正確且ツ堅牢ナルニ付破損品少ク實際使用數量ヲ節約シ得

改良煉瓦

新興公司

營業所 室町一丁目十七番地
電話長四七八番
工場 商埠地西四馬路



可田燒
杏蘭燒
日田漆器
東洋陶器
滿洲國販賣所

金龍洋行
電話 2755
本製町一丁目電話四八三五番

漆器修繕塗替
碁盤目引替
工場 完備

電話 2755
本製町一丁目電話四八三五番